



難産を安産に変える スーパー産科医の話

客員 相談役 藤井 基之

明けましておめでとうございます。本年も昨年に引き続き、よろしくお願いたします。

さて新年、お正月ですからおめでたいお話しといえば、なんとといっても、赤ちゃん誕生の話が、家内繁盛で一番おめでたいのですが、日本はこのところ少子化が続いております。千支には十二種類の動物が出てきますが、実は植物の一生を示しているのだそうです。つまり、種ができ、種から芽が出て、その芽が成長し、葉が出、花が咲き、実を結び、そしてまた種ができるという移り変わりを表しているのだそうです。例えば、昨年は子年

でしたがこれは「孕」、植物でいえば種が出来た状態を意味すること。そして今年の丑年は、その種から「紐」のように芽が出てどんどん伸びてゆく年にあたるわけですね。つまり子供が生まれ育ってゆくということですね。昨年は秋篠宮家に男の子が生まれになり、出生率は少し回復したようですが、今年も、丑年、にあやかって赤ちゃんの元気な産声があちこちから聞こえてくることを期待いたしまししょう。

ところで子供の誕生といえば、江戸時代に賀川子女という産婦人科医がいたそうです。子女は家が貧しかったため満足

ここで子女先生は、直径三センチ、長さ三センチほどの青竹を取り寄せ、その中で饅頭の皮に餡子を包んで見せ、「青竹を通ってわが手に饅頭が来た」と見せ付けたそうです。これを見て子女の手先の器用さに驚き、全てを任せたいということ

です。子女先生を高名にしたのは、実はこんなエピソードではなく、妊娠中、胎児は

子宮の中で頭を下にしているということとを、おそらく世界で最初に実証的に確認したのだそうです。このことは一七七三年に出版された子女の唯一の書「産論」に記録されており、この「産論」は後にシーボルトによってヨーロッパにも伝えられました。そして、ドイツのベルリン大学には世界の古今の有名な産婦人科医の肖像が掲げられているそうです

が、その中にチョンマゲに刀を横たえた子女の姿もあるそうです。冒頭で紹介したように、今年も種から出た芽が元気にどんどん成長してゆく。景気の芽も着実に伸びてゆく、そんな年になることを大いに期待して、共にがんばりましょ。

ふじい 基之

- 生年月日 昭和 22 年 3 月 16 日
- 選挙区 参議院比例区
- 当選回数 1 回
- 出生地 岡山県岡山市
- 趣味 音楽・読書
- 個人ホームページ <http://www.mfujii.gr.jp/>
- その他 薬学博士・薬剤師
- 私の政治信条
私の政策の柱は A(エイジフリー)B(バリアフリー)D(ドラッグフリー:薬物乱用のない社会)社会造りです。
高齢者も、障害を持つ方も、国民誰もが安心して暮らし、元気で生活を送ることのできる長寿社会を創るために何が必要か、を政治活動の根底においています。
好きな言葉「昨日の夢は、今日の希望、そして明日の現実」
- 活動報告
参院議員厚生労働委員会理事として、食品安全確保のための食品衛生法改正、健康増進法改正、薬事法改正、薬剤師法改正、クリーニング業法改正、国民年金法改正等に関与。
- 経歴
昭和 37 年 岡山大学教育学部附属中学校卒業
昭和 40 年 岡山県立岡山操山高等学校卒業
昭和 44 年 東京大学薬学部薬学科卒業
昭和 44 年 厚生省入省
平成 9 年 厚生省退官
平成 9 年 財団法人 ヒューマンサイエンス 振興財団専務理事
平成 12 年 日本薬剤師連盟副会長
社団法人 日本薬剤師会常務理事
平成 13 年 参議院議員
平成 16 年 厚生労働大臣政務官
(平成 16 年 9 月～平成 17 年 11 月)
平成 19 年 日本薬剤師連盟顧問
- その他
昭和大学薬学部 客員教授
共立薬科大学 客員教授
東邦大学薬学部 客員教授
新潟薬科大学 客員教授
千葉大学薬学部 非常勤講師
京都薬科大学 客員教授